

# 広報 なかつえ

2003年  
4月号

No.439



## ご入学おめでとうございます。

4月2日のなかつえ保育園入園式をかわきりに、4月9日に津江中学校、4月10日に中津江小学校の入学式が行われました。

新入生(園児)は、みんな緊張した面持ちで在校(園)生が歓迎する中、初めての対面をしていました。

これからは、新しい鞆・制服に袖をとおし、1日も早く新しい生活に慣れるよう頑張ってください。

## もくじ

### 中津江の人口と世帯数 (3月末現在)

人口	1,358人(-6)
男	657人(-3)
女	701人(-3)
世帯数	500戸(±0)

2・3	.....平成15年度 予算編成にあたって
4・5	.....平成15年度 一般会計予算決定
6	.....人事異動
7	.....新採用職員紹介
8	.....住民用パソコン導入
9	.....小学校照明設備導入・蜂の巣湖さくらまつり
10・11	.....お知らせ
12	.....カメルーンキャンプ地1周年記念祝賀会開催

# 平成15年度 予算編成にあたって



村長 坂本 休

平成十五年度の予算編成に当たりまして次のような所信をもつて当初予算編成の施政方針を申し上げます。

予算全体としては、平成十三年度より本年度にかけての三ヶ年間で交付税が二億三千百二十万円の減額となり、臨時財政対策債七千九百七十万円をもって対応してきたところでありますが、前年度対比十四パーセント減の十五億六千四百万円としております。

福祉・教育・農林業・道路網の整備・商工・観光等にも出来る限りの予算つけ予算編成を行ったところであります。

まず市町村合併に関する今後の方向が前年以上に本年度は、一番関心ごとであると心しているところではあります。

目安となります平成十七年度と申しますと、後二年で全てが整うように法定協議会では準備が進められており関係市町村としても、その対応を各分科会へ

出席し、各所管が合併への資料対応を行っており、また、幹事会、委員会とがそれぞれ必要とする懸案事項を注意深く検討・協議を行っているところです。

市町村合併につきましては、それぞれの見解の一致、方向性が見えない点が大きく感じられ合意に至るには、市と郡部のみならず郡部五ヶ町村間でも合併止むを得ないとしながらも決して一致したものではなく協議を持って合意の難航する点から解決に取り組まねば法定協議会の準備の進行のみに、状況次第では感じられないでもありません。こうした状況を踏まえて昨年より申し上げているように村民皆様へご協議、ご説明に回らしていただきます。

本年度の合併関係予算としては、法定協議会への派遣職員関係と分科会出席に対しての予算のみとなっています。

福祉では、高齢者・障害者・一人暮らしの方々が安心してお

暮らしされるよう、そして少子化対策につきましても例年同様としております。

教育につきましても、将来の良き人材として良き社会人としての成長を重視し、また、生涯教育等につきましても生き甲斐と明るい社会の建設的構築、更に体育・体力の向上のために、総合しての教育行政には配慮深くしております。

農業につきましては、国際化の間で何か競争激化パーツと一発ヒット作目を自分で産み出すに当たってほしいほど、目も心も常に関心をもって見ていますが現在も手掛かりなく、せめて軽労働力面と伴に採算性の良い所得の向上が計られるよう計画的に安定して消費者の方に市場出荷でき、そして生産者の顔が見えることが良き農業につながると思えます。

また、つえエーピーの加工施設と加工技術との調和のとれることが最善だと思えます。

畜産にしましても公害対策を折込み要望に込んでいるところ  
です。

林産物のワサビ・椎茸・お茶・  
柚子と生産者個々の経験や体験、  
勘等が発揮できる作物が肝要と  
思います。

本年も椎茸の種菌の支援は継  
続して行い、現在、放置状態の  
竹の子についても極めて良質と  
好評なので何とかして今後の特  
選として特産の中に生かせる事  
は必要に思っています。

林業につきましては、依然と  
して厳しく出来る限りの範囲は、  
除間伐に取組み、新たな植林は、  
経済林としての必要性は現在村  
内では、余剰的な状態ですが、  
景勝や環境水源涵養で都市との  
交流にも役割を担うので、先行  
きは明るいと思います。

道路は、国・県道共に永年整  
備に力を入れて陳情、要望して  
きたところでありますが、今そ  
れが実を結ぶところに来たよう  
に思います。

村道宮園線は、継続事業とし  
て進めています。工事の早期完  
成と安全を願ってより良い道路  
となるように務めています。こ  
の道路は極めて工事予算が伴い  
ます。県道日田鹿本線の一環で  
もありがとうございます。ところ  
でもあります。

集落道（中山間地域総合整備  
事業）として井干原・平野間の  
道路整備についても着工しまし  
た。各村道につきましても維持  
補修は、継続して地域住民の方々  
が安全・安心で通行できるよう  
常に良好に保ってまいります。

商業につきましても同じ事  
が言えます。金山観光、スポー  
ツセンターについては、昨年の  
ワールドカップとカメルーンキャ  
ンプの中津江コールを大切に村  
として応援してゆくことが極めて  
重要な事として受け止めており  
ます。

また、ツーリングイズムやア  
ウトドアのメッカとして充実を  
図り、村財政の財源に寄与でき

るよう優良産業施設となること  
を目指しております。重ねて金  
山観光とスポーツセンターです  
が、金山観光については、ミニ  
水力発電の「地球に優しい環境  
施設モデル」事業として諸団体  
の注目する関心を呼ぶ、観光資  
源・化学資源・学校教材として  
の役割を担う事につながると思  
います。

道の駅も本年度は、建築の運  
びとなりますのでカメルーングッ  
ズをはじめ、オリジナル商品も  
登場し、竹原峠のトンネル・道  
路完成と共にデザインのよい観  
光施設としてまたは森の中での  
賑わいと癒しの誇れるよう今日  
までのマスコミが継続して取材  
の視点に繋げるような気配りで  
行くことが大切と思っています。

本年度は、カメルーンとの友  
好親善の交流もあり、金山観光  
オープン二十周年の記念すべき  
年でもあります。スポーツセン  
ターのカメルーンキャンプ入り  
一周年記念碑建立などの三つの

事柄と笑顔の会の行事等を実施  
しますと早々に事務局の窓口や  
実行委員会の復活でご協力いた  
だき是非とも成功させねばなら  
ないので重ねてご協力・ご指導  
をお願い申し上げます。

全体の現状と今後としては、  
起債が長期に亘って残りますが  
今までの投資が計画的に行われ  
てきた簡易水道事業と村道宮園  
線の整備が終了すると支出も軽  
くなります。

今後とも建設的に計画的に最  
善の努力を行い必死に村の振興  
と活力のために取り組んでいく  
所存でありますので村議会の皆  
様方の更なるご指導ご支援と村  
民皆様方のご支援ご協力ご理解  
をお願い申し上げて平成十五年  
度村政当初の所信といたします。



# 平成15年度 一般会計予算は、 1,564,000千円に決定

3月の定例議会において平成15年度の一般会計（1,564,000千円）と6つの特別会計（総額1,108,900千円）の予算案が可決されました。

平成15年度当初予算は、新規事業について当初からの計上を控えたことと、昨年度で終了した事業の関係で一般会計は、前年度比182,000千円減額（マイナス10%）の予算規模となりました。

特別会計では、今年度給水施設整備を行う小平田・才野地区の簡易水道事業特別会計が46,470千円、平成14年10月の医療費制度改正により75歳以前の被保険者医療費の増額が見込まれるため国民健康保険特別事業会計が12,300千円と大幅な増額となりました。

## 一般会計の予算概要

### 〔歳入〕

歳入の中心となっている地方交付税（今年度一般会計全体歳入額の五十三・九%）ですが、前年度比四九、〇〇〇千円減額（マイナス五・五%）となっており、年々厳しい状況となっています。

自主財源も前年度三四四、八七三千円（一九・八%）から二七五、〇三二千円（十七・六%）に減額となって今年度も財源不足に苦しみながらの予算編成となったことは否めません。

なお、村の借金となる地方債（村債）の借入額は、一八八、七〇〇千円（前年比マイナス四・六%）とやや減しています。

### 〔歳出〕

歳出では、主だった新規事業はないものの、多額の予算を要する建設事業で6月以降に対応可能なもの及び実施内容が未確定なものについては、今回の当初予算計上は保留とし、先に記載したとおり、昨年度までの事業完了を受け全体的に歳出額が減額となっています。歳出全体で前年度比一〇%程度マイナスとなっています。

歳出予算の中でも公債費（村の借金返済額）が三八四、三三八千円と前年度より一五、〇〇〇千円程度減額となっていますが、歳出全体としては、一二十四・六%と大きく歳入とともに厳しい財政事情を反映している予算内容となっています。

各事業費とも前年度よりも予



算減額となつていますが、民生費については今年度より県事務委譲に伴う支援費制度開始の予算として前年度比十七・六％の増額となっています。

年々財政状況が厳しくなりこれからは、歳出予算の抑制・経費削減、事業の見直し等を考えなければなりません。しかしながらこれは当村だけの問題ではなく、国・県についても同じことなのです。

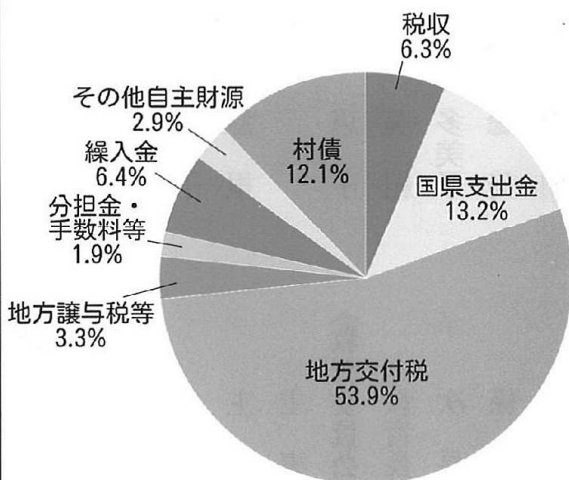
現段階では、一般財源に余裕がありません。これからは、村単独の補助金についても少なからず影響が出ることも考えられます。今後は、効果的・経済的な事業執行を個人ごとではなく村全体として考えていかなければならない時期なのかもしれません。



(単位：千円)

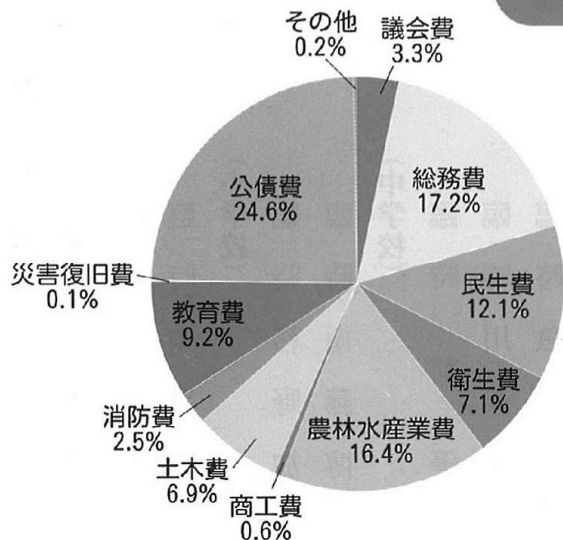
## 歳入の状況

No.	項目	H15年度	構成比	H14年度	比較
1	地方税	99,095	6.3%	105,391	-6.0%
2	地方譲与税	25,400	1.6%	26,300	-3.4%
3	利子割交付金	690	0.0%	1,243	-44.5%
4	地方消費税交付金	11,000	0.7%	11,865	-7.3%
5	自動車取得税交付金	11,500	0.7%	12,279	-6.3%
6	地方特例交付金	2,300	0.1%	2,300	0.0%
7	地方交付税	843,000	53.9%	892,000	-5.5%
8	交通安全対策交付金	1	0.0%	1	0.0%
9	分担金及び交付金	9,687	0.6%	10,870	-10.9%
10	使用料及び手数料	20,399	1.3%	17,037	19.7%
11	金庫支出金	65,726	4.2%	90,078	-27.0%
12	県支出金	140,651	9.0%	167,261	-15.9%
13	財産収入	3,390	0.2%	3,351	1.2%
14	寄付金	1	0.0%	1	0.0%
15	繰入金	100,003	6.4%	173,011	-42.2%
16	繰越金	35,000	2.2%	30,000	16.7%
17	諸収入	7,457	0.5%	5,212	43.1%
18	村債	188,700	12.1%	197,800	-4.6%
合計		1,564,000	100.0%	1,746,000	-10.4%
自主財源		275,032	17.6%	344,873	19.8%
依存財源		1,288,968	82.4%	1,401,127	80.2%



## 目的別歳出の状況

(単位：千円)



No.	項目	H15年度予算額	構成比	H14年度予算額	比較
1	議会費	51,214	3.3%	51,303	-0.2%
2	総務費	268,458	17.2%	303,870	-11.7%
3	民生費	189,282	12.1%	160,899	17.6%
4	衛生費	110,924	7.1%	117,839	-5.9%
5	農林水産業費	257,126	16.4%	386,596	-33.5%
6	商工費	8,783	0.6%	17,776	-50.6%
7	土木費	107,690	6.9%	111,157	-3.1%
8	消防費	38,952	2.5%	38,278	1.8%
9	教育費	143,670	9.2%	154,853	-7.2%
10	災害復旧費	1,175	0.1%	1,464	-19.7%
11	公債費	384,338	24.6%	399,402	-3.8%
12	その他	2,388	0.2%	2,563	-6.8%
歳出合計		1,564,000	100.0%	1,746,000	-10.4%

# 中津江村役場人事異動の報告

平成十五年四月一日付けで中津江村役場の人事異動が行われました。

新採用職員三名が新たに加わりこれからこの新体制で一年間業務を行ってまいりますので村民の皆様よろしくお願い致します。

## 《出納室》

参事 川津恵二  
主任 片桐由美

## 《産業課》

臨時 大村綾  
臨時 麻生隆博

課長 杉野喜一郎

## 《小学校》

臨時 中島章二  
臨時 杉野加奈

## 《税務課》

課長 岩釣賢三  
係長 遠坂洋行

主任 三笥美希栄

## 《森川緑課》

主任 永瀬元典

## 《中学校》

臨時 前優一

## 《議事事務局》

局長 森本久宣

## 《住民課》

課長 佐藤潤  
主任 長谷部弘海

主任 保健師 川内ちえみ

## 《総務課》

課長 武原勇一郎

主任 永瀬千鶴

## 《建設課》

臨時 一山朱

## 《鯛生金山観光事務所》

臨時 高木英子

主任 池邊洋行

主任 岡本裕行

課長 桑野民行

所長 吉本博則

主事 杉野義彦

主事 渡辺大祐

係長 清水亀男

主任 安岡佳克

主事補 清田信洋

主事補 佐藤栄希子

主任 梶原孝明

業務員 赤星真一郎

## 《なかつえ保育園》

主任 保育士 森下恵子

## 《教育委員会事務局》

教育長 齊藤和彦

係長 高野新一

臨時 中野多美子

次長 川津憲司

職員は、新採用職員です。

臨時 工藤聡美

係長 永瀬常富

臨時 木川美和

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 森下恵子

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子

臨時 保育士 松野美紀

係長 永瀬常富

臨時 保育士 松野美紀

主任 梶原紀子



住民課  
さとう えきこ  
佐藤 栄希子

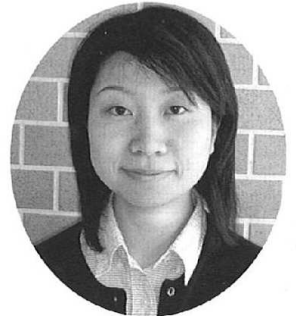
四月より住民課に配属されました佐藤栄希子です。  
昨年度まで教育委員会で中津江っ子倶楽部のお世話を四年半させてもらいました。

ここで生まれ育ったにもかかわらず、中津江についての自分の知識や経験は思った以上に乏しいものでした。大学を卒業して村で仕事をする中で、その現実に気づかされ、少々落ち込んだことを思い出します。

役場という行政に身を置くことになりましたが、今後もここで暮らす生活者としての視点を忘れないよう心掛けたいと思います。経済性や興行とともに、精神的に『ここで暮らしてよかった。』と住民の方々がより一層感じられる村づくりの一端を担えれば幸いです。

お見掛けの際はお気軽に声を掛けて下さい。  
どうぞよろしくお願ひします。

### 新採用職員紹介



住民課(保健師)  
あそう ゆり  
麻生 悠里

四月から中津江村の保健師となりました麻生悠里です。

昨年四月から臨時で働かせて頂いておりましたので、健康相談などで川内保健師と一緒にいる私の姿を見た方もいらっしゃると思います。出身は玖珠町で、今は池ノ山に住んでいます。

役場の中では住民課に居りますが、村内へも多く出ています。毎月行っている健康相談や、五月に行われる住民健診、その後の結果説明会、子ども達や保護者の方とは乳幼児相談などでお世話になります。中津江村の四季折々の素晴らしい景色の中を移動しながら、皆様の健康づくりのお手伝いができるよう、日々精進して参りたいと思います。

最近では「保健師」という名称になっていますが、今まで通り「保健婦さん」と声をかけてください。

よろしくお願ひします。

### 新採用職員紹介



教育委員会事務局  
さへら まさひろ  
左原 正弘

四月より中津江村教育委員会に配属されました、左原正弘です。

昭和五十年生まれの二十七歳です。現在は、鯛生にて生活しています。

私は、以前よりサッカーチームの合宿などで中津江村を訪れており、その時から中津江村の魅力を感じていました。先月から中津江のサッカーチーム「レ・リオン」の練習に参加させてもらっていて、カメルーンチームが使用したグラウンドでサッカーが出来ることに喜びを感じています。

中津江村は昨年のワールドカップのカメルーンキャンプで一躍有名となりました。その知名度を活かし、中津江の豊かな自然とその特産物を全国にアピールしていければと思います。

村民の皆さんと教育行事を通して一緒に成長していければと考えております。

これから、ご指導よろしくお願ひします。

### 新任の先生紹介

四月の異動により新しく中津江村の小・中学校に赴任された先生方をご紹介します。(敬称略)

津江中学校			中津江小学校		
職名	氏名	旧任校	職名	氏名	旧任校
校長	桑野 隆	前津江中(前津江村)	教頭	安部 泰男	滝尾中(大分市)
教諭	高島 哲史	新採用	教諭	安達 昌利	若宮小(日田市)
事務職員	一ノ宮 英生	三隈中(日田市)	〃	熊谷 真由美	光岡小(日田市)
(舎監)臨時	佐藤 伸治	中津江小	臨時講師	長谷部 直美	有田小(日田市)
(代替)臨時	安心院 絵梨	北部中(日田市)	事務職員(臨時)	生野 美香	南山田中(九重町)

# 住民用パソコンを配備

## 大容量データのホームページも快適に閲覧

平成十四年度に実施された中津江村情報通信ネットワーク基盤施設整備事業は、役場及び村内の小・中学校、社会福祉協議会、鯛生スポーツセンターと国や県を光ファイバーで接続するインフラ（公共財）整備であり、国や県に対しての申請業務の迅速化、効率化のための大容量データの送受信を可能にしました。

また、この事業では住民のIT活用を促進するために住民用パソコンも配備されました。

中津江村ではこうしたパソコンが中央公民館と鯛生スポーツセンターにそれぞれ五台ずつ配備されたほか、中央公民館ロビーには操作が更に簡単なインターネット閲覧専用のコンピュータも設置され、住民の方に開放されることとなりました。

今後はこれらのパソコンを使ったパソコン教室も開催さ

れる予定ですが、基本的には役場閉庁時以外は住民の方に開放されませんので、都合の良い時間にインターネット閲覧をはじめ、基本ソフトをお使いいただき、自分達の日常生活にどのように活かされるかを体感していただきたいと思います。

### インターネット活用事例

- ①航空券の予約、空席確認（各航空会社のホームページ等）
- ②高速道路の移動時間や料金確認（日本道路公団ホームページ、ハイウェイナビゲーター）
- ③列車を利用する場合のルート、所要時間、料金の確認（infoseek 乗換時刻表等）
- ④ニュース（ラジオ、テレビよりも速報性では劣るが、静止画像で自分のペースで見たいときに見れる）
- ⑤言葉による検索が可能（資料収集や辞書の代わりに使え、法律改正等内容も掲載されている）。



中央公民館に設置されたパソコン



中央公民館ロビーに設置された、閲覧用パソコン



## 中津江小学校夜間照明設備完成



以前より要望のあった中津江小学校の夜間照明設備が三月に完成し、夜間でのグラウンド使用が可能になりました。これまでの津江中学校、鯛生スポーツセンターに次いで村内三箇所目の夜間照明施設となります。

照明施設は、全部で三基。八〇〇及び一〇〇〇ワットの照明機材が二十個設置されています。

施設の利用は、小学校だけでなく村民の方々の使用もできますので利用を希望される方は、教育委員会まで申込み下さい。【使用料は、津江中学校の夜間照明使用料に準じています。】

なお、この事業は、公共学校施設整備事業によって行なわれていますが総事業費七、二九七、五〇〇円の一部については合谷育生さん（川辺上）からいただいた寄付金を使用させていただいています。

## 第十六回 蜂の巣湖さくらまつり



四月六日に下釜公園において「蜂の巣桜まつり」が開催されました。

今年も、初めて村道下釜循環線沿いに村民と筑後川下流域（福岡市・久留米市）の住民が参加し一〇〇本の桜の植樹が行われました。

例年、天候に悩まされていましたが今年は、天気にも恵まれ満開の桜の下で昼食をとりながらの交流会がおこなわれ、アトラクションとしてチェンソーアートの国内プロ第一号の城所啓二さん（愛知県）を招いてデモンストラクションでは杉丸太が約一時間でフクロウに変身し参加者を驚かせていました。

## 土地・家屋の評価替えのお知らせ

固定資産税の基礎となります土地・家屋の評価額が決定されました。

この評価額は、3年ごとに見直しを行なうもので今年度評価替えを行ないました。納税者の方に評価額や課税内容を周知いただくため次のとおり関係帳簿等の縦覧を行ないます。

納税者の所有する土地・家屋並びに隣接する納税者以外の所有する土地・家屋についても縦覧することができます。ただし納税者の所有する土地のない場合は、縦覧できません。借地・借家等の方は、関係する土地・家屋の縦覧ができます。

なお、詳しいことは役場税務課までお問合せ下さい。

### ○閲覧・縦覧に関する帳簿等

標準的な宅地価格一覧表並びに位置図

土地価格等縦覧帳簿

家屋価格等縦覧帳簿

### ○閲覧・縦覧の場所

中津江村役場 税務課

### ○閲覧・縦覧の期間及び時間

平成15年6月2日(月)まで

土・日曜日及び祝祭日を除く平日

午前9時30分～午後3時30分まで



## 無料パソコン技術講習会の開催

開催日程：

平成15年5月17日(土)～  
7月27日(日)

(土・日の9時～17時)

※実習は、別途平日に行います

開催場所：

ヘルパーステーション虹の家 講座会場

募集人員： 30名

受講対象者：

全日程を受講できる者

受講料： 73,500円

(テキスト代・実習費、消費税含む)

申込受付期間：

平成15年4月15日(火)～  
5月15日(木)まで

申込先：

日田市玉川3丁目1479-3

日田地域福祉事業所

ヘルパーステーション虹の家

電話 0973-25-5011

FAX 0973-25-5012

申込方法：

各市町村役場に置いている  
申込書を郵送、持参、FA  
Xにて提出して下さい。

### 御寄付お礼

■社会福祉協議会へ

〈香典返し〉

鷹野 喜千代 様 五〇、〇〇〇円

早川 万寿子 様 一〇、〇〇〇円

■ゲートボール川辺支部へ

〈香典返し〉

鷹野 喜千代 様 二〇、〇〇〇円

■川辺公民館へ

〈香典返し〉

鷹野 喜千代 様 三〇、〇〇〇円

■川辺老人クラブへ

〈香典返し〉

鷹野 喜千代 様 三〇、〇〇〇円

■堤公民館へ

〈見舞返し〉

高木 加幸 様 三〇、〇〇〇円

〈一般寄付〉

合谷 育生 様 二〇、〇〇〇円

### 慶弔

●お悔やみ申し上げます。

鯛生一班

島崎 虎治 様

# お知らせ

## 陸海空自衛隊 幹部候補生募集

応募資格：

大学卒業程度の学力を有する20歳以上26歳未満の者（大学院修士課程修了者は28歳未満）

受付期間：

平成15年4月7日  
～5月9日

試験日（1次試験）：

5月24日、25日

申し込み・問合せ先：

自衛隊日田募集事務所  
電話 24-0809

## 自動車税は納期内に

自動車税は4月1日現在の登録上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。

自動車税の納期は6月2日です。期限内納付をお願いいたします。

問合せ先：

県自動車税事務所  
電話 097-552-1121



## 検察審査会にご相談を！

交通事故・詐欺等にあつて、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。

こんな不満をお持ちの方は、検察審査会へお気軽にご相談下さい。相談は、無料で秘密も固く守られます。

詳しいことは、

日田検察審査会事務局  
（大分地方裁判所日田支部内）

電話 0973-23-3145

までお問合せ下さい。



## 住宅金融公庫が個人向け 融資の受付を開始します

第1回申込受付期間：

平成15年4月21日（月）～  
6月9日（月）

融資（基準）金利 2.2%  
（第1回受付期間中）

毎月第1・第3日曜日に相談会を実施しています。

お電話での相談を承っておりますのでお気軽にご相談下さい。

お問合せ先：

住宅金融公庫南九州支店  
電話 096-387-2000

## 無料パソコン技術 講習会の開催

開催日：

平成15年6月30日（月）～  
8月4日（月）

（土・日・祝祭日を除く25日間）

時間：10時～16時

場所：

日田総合庁舎4階研修室

対象者：

就職を希望する女性で原則、全日程出席できる方

講習内容：

パソコン表計算（エクセル）

【最終日の検定試験に合格すれば職能パソコン3級の認定を受けられます。】

受講料：無 料

（ただし、テキスト代、検定料等の実費6,400円程度のみ自己負担）

申込方法（期日）：

平成15年5月28日（水）～  
29日（木）まで

（時間：10時30分～12時）

日田総合庁舎4階研修室にて

※当日、申込受付及び受講者選定のための面接と簡単な筆記試験を実施します。



## W杯カメルーンキャンプ地1周年記念祝賀会開催

2002年日韓ワールドカップ開催で全国に感動もたらした中津江村でのW杯カメルーンキャンプ1周年を記念して記念祝賀会を開催します。

この記念行事は、これからもカメルーンキャンプでの感動をいつまでも皆様に持ちつづけただけのようにと開催するものです。

当日は、村民皆様だけでなくキャンプ中にボランティアとして協力していただいた方また笑顔の会の会員も参加します。

詳しいことは、決定しだい追って周知いたします。

村民皆様方、多数の参加をお待ちしています。

記念祝賀会（案）

開催期日：平成15年5月25日（日）

開催場所：鯛生スポーツセンター（ウッドアイ）

開催内容（案）：W杯カメルーンキャンプ地記念碑除幕式

カメルーン メオメサラ市・中津江村友好親善調印式

カメルーンキャンプ地1周年記念植樹

参加者親善交流昼食会

笑顔の会会員笑顔大会

アトラクション

金山プレスセンターにて写真展

## 鯛生金山オープン20周年記念特別企画

地底博物館鯛生金山がオープンして、おかげさまで今年20年となります。

20周年を記念しまして、記念イベントを開催します。

展示会場は無料で公開していますので皆様の多数のご来場をお待ちしております。

**黄金展 4月15日（火）～5月5日まで**

**エビネ展 4月26日（土）～5月5日まで**

### 編集後記

「広報なかつえ」を見ていただいていた方もいらっしゃるかもしれませんが、四月の人事異動により広報担当が変更されました。

これからは、広報新人の私が今月号より作ることとなりました。各種イベント等でお世話になることがあると思いますがよろしくお願ひ致します。

今までは、一読者として見ていましたが、広報担当と言われ、「何を書けばいいのだろう？」と言った気持ちでしたが、実際に取り掛かるとそんな不安よりも先に締め切りの方が迫ってくる現実が待っていました。

恥ずかしながら高校時代に新聞部に2年ほど在籍していましたが、その時のノウハウがまったくと言って使えないこと、異動して間もないことと取材記事の構成・文章の難しさに戸惑ってしまいました。

今回は、前任者が作った広報、他市町村の広報を参考に作って見ましたが自分の「色」を出すまでには、まだまだ時間がかかりそうです。

今まで「広報なかつえ」を作ってきた前任者の方々に負けないよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。